



こんなリハビリ しています



理学療法士の菅原です。今回は、転倒により骨盤骨折を受傷し、6月からデイケア利用を再開されているA様のリハビリの様子を紹介します。

骨折により下肢の筋力低下、立位バランス能力の低下がありますが、A様は「自宅近くの公園を安全に散歩したい」という目標があります。自宅から公園までは段差があり、道も狭いため転倒リスクが高い状態です。そのため、リハビリでは立位バランス練習、応用歩行練習、屋外歩行練習などを実施しています。歩行は小刻みとなりやすいですが、杖またぎ練習を行った後は歩幅を広くして歩行することが出来ています。屋外歩行練習は腋窩介助にて大きなふらつきなく行っていますが、時々小さい石や段差でつまづく事がある為注意が必要です。また、認知機能の低下があり、歩行時に杖を忘れてしまうことがあります。施設内や自宅で必ず杖を使用して歩行するよう都度声かけをし、杖歩行が定着するよう促しています。現在、デイケア利用再開してから3ヶ月経ちますが、転倒なく過ごせています。今後も転倒なくA様の目標が達成できるよう支援していきます。

小集団の体操や
芝生での運動も
頑張っています♪



ヒマワリ作成



8月は夏に似合うヒマワリを作成しました。花びらと中央の丸い部分は、型を写し取る作業もそれぞれに行ってもらい、切る・貼るといった作業だけでなく複数の作業内容に取り組んでもらいました。

中央の丸い部分にはお花紙を小さく丸めたものを貼ったり、細く切った折り紙を格子状に貼ったりと、思い思いのヒマワリを作りました。



今月の1枚



ちょうちん風の
写真たてを
作りました